

30周年記念 第53号

こなみ会だより

令和2年7月発行



笠寺観音西門

「こなみ会」の
ホームページ➡



発行者：南鯉城会 [こなみ会] 広報委員会
名古屋市高年大学鯉城学園
<https://kojyokai.net>

目次

表紙 挨拶

- ★ 会長挨拶 スローガン『南鯨城会（こなみ会）をもっと楽しもう』 3
- ★ 顧問挨拶 仲間に支えられて 4

新入会員の紹介

- ★ 33期生 新入会員の紹介 5
- ★ 新入会員の一言 6～8

ボランティア活動

- ★ 地域の公園奉仕活動に参加して 9
- ★ 箏とボランティア 10～11

クラブ・同好会活動

- ★ こなみ会グランドゴルフ同好会 12
- ★ コロナ禍よ！飛んで行け 13
- ★ ねんりんピック 14
- ★ 桑名市街の散策 15

随想

- ★ 「こなみ会」設立者を訪問して 16
- ★ 木 彫 17
- ★ 重要文化財研究クラブ2 18
- ★ 念願の世界遺産マチュピチュに行って来ました 19～21
- ★ 名古屋城あれこれ（その1） 22～23

俳句・川柳・短歌

- ★ 俳句・川柳 24～25
- ★ 短 歌 26

こなみ会 役員名簿

- ★ 令和2年度 27

こなみ会 行事予定表

- ★ 令和2/7～令和2/12 28

表紙の説明

笠寺観音

南区笠寺上新町に位置し尾張四観音の一つ。笠寺観音の名で知られる古寺。水彩画はその西門です。また縁結びの観音様として人気があり祈願される方が多く訪れます。

水彩画 B-大生 33期 生活A 山下博和

【こなみ会 会長挨拶】

スローガン『南鯨城会(こなみ会)をもっと楽しもう』

会長 B-宝南 31期 国際B 伊藤敏春

この度、南鯨城会(こなみ会)の会長を仰せつかりました、31期生の伊藤です。

卒業と同時に南鯨城会に入会して、早くも2年過ぎました。その間、大田会長の指導の下で副会長(社会奉仕担当)として会の色々な行事や活動を経験する事ができました、そのおかげで沢山の仲間と出会い、楽しむ事ができました。今年度は会長となり、その責任の重大さを感じていますが、自分なりに一生懸命に頑張りたいと思います。各区鯨城会との連携を図り、そして、『南鯨城会(こなみ会)をもっと楽しもう』を合言葉に、活動を進めていきたいと思っています。皆様、よろしくお願い致します。



新型コロナウイルス感染症の影響により4月15日に予定していた、2020年度の総会と歓迎会は残念ながら中止する事に成りました。今年度は会長や副会長、総務、会計、ブロック長、幹事など多数の役員交代となりました。

退会者は15名です。又、33期生8名の新人会員をお迎えする事に成り、総勢157名の会員で新年度をスタートしました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で南区役所の5階研修室は使用禁止となり、定例会議の開催出来なく、こなみ会は休止状態です。又、鯨城学園は5月末まで登校禁止となり、各区鯨城会の代議員会議も開催されていません。6月実施予定の2年生対象(34期生)の地域ミーティングは中止と成りました。6月の名古屋市一斉クリーンキャンペーン(呼続公園清掃)も中止です。

今後の予定ですが社会奉仕活動は9月にこころの絆創膏キャンペーンがあり、順次、鶴舞公園清掃、堀川清掃、国道一号線清掃等の計画が有ります。行事活動は9月末に日帰りバス旅行、10月こなみ会「趣味の作品展」を計画しています。又、クラブ活動や同好会も色んな計画が有りますので興味のあるところへ参加して頂くようお願い致します。活動を通して、より多くの人との出会いを楽しみたいと思います。

2020年6月で南鯨城会(こなみ会)は設立30周年を迎えます。これもひとえに先輩諸氏が築いてこられた賜物であると思います。諸先輩方に感謝するとともに、『南鯨城会(こなみ会)をもっと楽しもう』を会員全員で盛り上げ、次の時代に継続していきたいと思っています。又、30周年記念として、7月発行のこなみ会だよりはカラー印刷で実施したいと思います。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で厳しいスタートに成りましたが、皆様と共に乗りこえ、こなみ会を楽しみたいと思いますのでよろしくお願い致します。

【こなみ会 顧問挨拶】

仲間に支えられて

顧問 C2-菊住 29期 福祉A 大田雅巳

3月まで「こなみ会」の仲間に支えられ何とか会長を務めさせていただき、有難うございました。副会長として2年間、会長としても2年やらせていただき、新たにクラブや同好会を充実させて、会員の皆様の楽しみを増やすよう努力をしてきました。ところが2月頃から新型コロナウイルスの国内感染者増大のあおりを受けて、3月から「こなみ会」、鯉城会の活動を自粛せざるを得なくなり、4月の緊急事態宣言以降6月時点まで屋内での活動は自粛が続いています。

6月以降は屋外での活動は少しずつ再開されていますが、三密を避けるためマスクの着用等もあり、まだまだ元の活動とは程遠い状況になっております。

以上のような現状ですが、「こなみ会」も設立されて今年で30周年を迎えました。「こなみ会」を設立された諸先輩のご苦勞に感謝するところ大です。

さて時代は変わり、高齢化社会となり、鯉城学園も創立30周年を迎えた2016年に入学者数がピークとなりました。しかしながら、これ以降は入学者が減少しており、再入学者制度を導入してもこの傾向に歯止めがかかっておりません。この傾向はこのまま卒業生の鯉城会へ入会者の減少につながっており、他にも種々な理由があると考えられますが、新規入会者が減る傾向にあります。せっかく鯉城学園で繋がった絆を鯉城会でも繋いでもっと楽しい「こなみ会」にしようではありませんか。



😊 楽しい思い出がたくさん出来ました 😊



祝30周年おめでとう

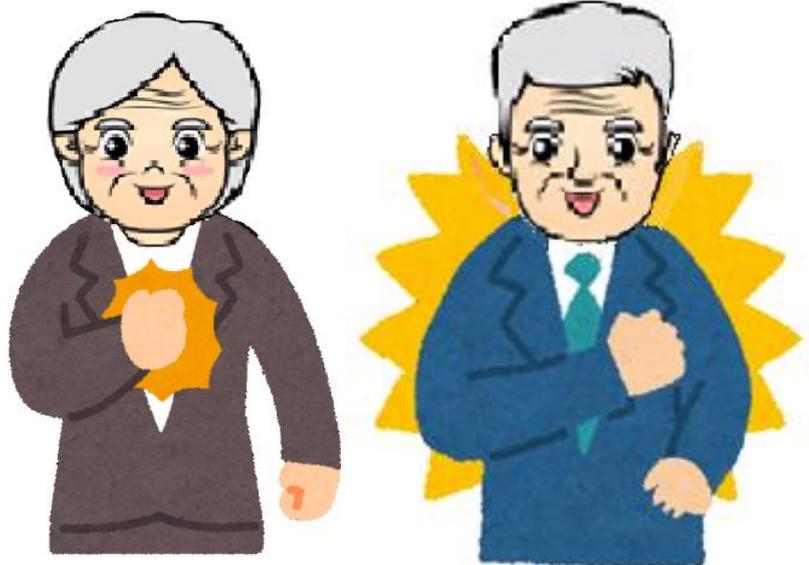
令和2年4月度

33期生新入会員の紹介

(敬称略)

ブロック	NO	学区	専攻	氏名		クラブ
A	1	道徳	生活B	森 伸子	モリ ノブコ	天文・気象
B	2	白水	文化A	羽田 年克	ハダ トシカツ	コーラス
	3	大生	生活A	山下 博和	ヤマシタ ヒロカズ	水彩画
C	4	呼続	音楽	吉川 早智子	ヨシカワ サチコ	パソコン
D	5	笠寺	文化A	稲垣 政裕	イナガキ マサヒロ	初歩からの将棋
	6	笠東・鶴里	文化A	太田 敏子	オオタ トシコ	楽しい短歌
	7	笠寺	健康B	久野 茂樹	クノ シゲキ	社交ダンス
	8	笠東	福祉	高島 洋一	タカシマ ヨウイチ	郷土史

体を大切にしながら
相互の親睦をはかり、
地域社会活動に
積極的に
参加しましょう！



これからの活躍を期待します！

“新入会員の一言”

「自己紹介」

D一笠寺 (2) 33期 健康B 久野茂樹



私は、笠寺小学校の近くで生まれました。現在もその所で生活しております。

鯨城学園は友達に紹介されました。健康になれることならと、健康学科一本で応募しました。幸い入学できて嬉しかったです。

健康学科の専門講座はストレッチ体操、健康ヨガ、太極拳などです。受講して、少しは健康のために役立ったと思われまます。私の苦手は人前で話をする事と、作文を書くことです。学校では色々な人がいて、いろいろな人生を経験させて頂きました。こんな私ですが、よろしくお願い致します。

「入会のご挨拶」

B一白水 33期 文化A 羽田年克



こなみ会の皆様、初めまして鯨城学園 33期文化A卒の羽田です。

学園での2年間はクラスメイトとクラブ仲間に恵まれ楽しく有意義なものでした。

その経験と鯨城学園というご縁を大切にと思い、今後の人生を豊かに過ごしたく入会させていただきました。元来内向きな性格のため、自分の気持ちと体に無理のない範囲での参加になりますが、よろしくお願い致します。

「入会のご挨拶」

C一呼続 (1) 33期 音楽 吉川早智子



この度、こなみ会に入会させて頂くことになりました。思えば二年前に入学した時には、入院中でもあり、続けることが出来るか不安な気持ちでした。学校が始まり、通学するようになって家で暗い気持ちで日々を過ごすよりは、皆さんに会うことにより、元気をもらうことが出来て力強かったです。

2年間もあっという間に過ぎ、もうじき卒業という時に又入院することになりました。退院してこれからという時に、

新型コロナ禍で授業、クラブ活動等中止になり、おまけに卒業式まで取りやめになりました。残念でなりません!!

これからも細々ながら、皆さんの足手まといにならないように参加していきたいと思っております。皆さん宜しくお願い致します。

「こなみ会入会にあたり」 B一大生 33期 生活A 山下博和

2020年オリンピックイヤーの記念になるはずの年は、年初よりコロナウィルスの影響を受け散々な状況になっております。このような状況の下、私は鯉城学園を卒業しこなみ会に入会することとなりました。鯉城学園では二年間で社会生活に携わり必要な



情報と、素晴らしい友に巡り会え充実した生活を送ることができました。私自身は静岡県出身でこの南区に居を構えて20年になります。趣味は旅行とオーディオ鑑賞ですが、特に旅行については青春18切符の大ファンで発行シーズンには必ずと言って良いほど切符の特性を生かし、日本全国を動き回っている次第です。このこなみ会では鯉城学園で知りえた知識や旅行体験で培った経験を踏まえ、南区の皆様との交流に生かし、更にこの地域の発展と繁栄に貢献できればと考えております。今後とも何卒宜しくお願いいたします。

「はじめまして」 A-道徳 33期 生活B 森 伸子

今年は新型コロナ禍で卒業式、謝恩会も無く授業は打ち切り形の終了で卒業しました学園生活の中で講義・クラブ等を通じて他では体験できない事を学び、諸場面で多くの



友人にも出会い各自がはつらつと活動している姿に刺激を受けました。又、色々な所で鯉城OBの活躍されている姿を見かけました。今は自粛で厳しい状況ですが外にでかける事、人に接する事等の必要性を痛感しております。

今後は地域の中で鯉城で学んだ事の還元をしていけたら良いなと思っています。

8名の方が
新しく仲間になりました。皆さん宜しくーね!



「はじめまして」

D-笠寺 (1) 33期 文化A 稲垣政裕

突然の授業中止、2月末の時点での決定、そして卒業式中止、それから今日まで2か月半経過、いまだに信じられません。



新型コロナウイルス感染により全ての経済活動及びスポーツ、イベント、コンサート自粛により日本だけでなく世界中が対策の為知恵を出し合っています。一体誰がたった一つのウイルスによってほぼすべての活動が停止してしまうという予想をしたのでしょうか。少しずつではありますが日常を取り戻そうとしています。一刻も早い終息を願うものです。私も多少なりともボランティアを通じて地域に貢献したいと考えております。

「名古屋再発見サイクリング」 D-笠東・鶴里 33期 福祉 高島洋一

本年入会しました、よろしくお願ひします。3月より新型コロナ感染対策で学園休校、4月からの新入学延期、福祉の仕事範囲縮小となり、当面の生活パターン見直し



として、3密を避けた表題活動を始めました。鯉城学園在学時は郷土史クラブに所属し史跡散策活動を続けていましたが、行けなかった史跡を中心に一人活動しています。自転車は車往来が多い道路を避けるコースを考え、河川の堤防道路を起点として、週に100km程度走っています。よく利用するのは、自転車が走りやすい天白川、名古屋中心を縦断する堀川・黒川です。これ以外には山崎川、扇川、中川運河です。興味を持たれた65歳以上の方は、ヘルメット着用を忘れずにお出かけください。

「はじめまして」

D-笠東・鶴里 33期 文化A 太田敏子

はや高年大学鯉城学園を卒業して三ヶ月近くになろうとしています。ある日突然副校長よりお話があるとのこと、何だろうと思っていたら新型コロナウイルスで、今日から学校における授業は一切なくなります。例えば卒業式、クラブ活動、送別会等です。もちろん教室にも入れませんでした。啞然としてしまい、皆と会う事も出来なくなり残念です。



この二年間楽しい授業、体育祭、文化祭。ボランティアでは名古屋ウイメンズマラソン等有意義な二年間でした

4月より南鯉城会に入会させていただき楽しみにしていましたけれど新型コロナウイルスの件でなにもかも中止になりましたけど終われば又楽しみが待っています。

地域の公園奉仕活動に参加して

笠寺南公園愛護会 会長 D-笠寺(2) 26期 園芸 畑中則雄

「笠寺南公園愛護会」は平成13年6月に名古屋市より設立承認されました。それ以来「こなみ会」の先輩の皆様のご努力により長年にわたり活動が引き継がれてまいりました。

私は、昨年の4月からこの活動の大役を仰せつかりました26期の畑中と申します。毎月の清掃活動日（第2月曜日の午前7時半から）

には、毎回早朝より多くの登録会員のご参加をいただき、本当に感謝申し上げます。現在は新型コロナ禍の状況下にあります。地域の皆様が安心して公園を利用していただけるように奉仕活動に取り組

んでいきたいと思っております。

この公園愛護会の活動がこれからも引き継がれることが大切であると考えますので、会員の皆様のなかで公園の愛護会活動に参加してみたいという方がお見えになりましたら是非お出かけいただきたいと思っております。今後ともこなみ会の皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。



ボランティアとは、「奉仕者」自ら進んで社会事業などに無償で参加する人と認識しております。

箏のボランティアを通して海外 20 カ国（公演 60 回）、国内（公演 80 回）と琴を弾いて活動しました。

箏との出会いは小倉の祖母、大阪では菊原初子先生の兄弟弟子の菊家喜先生に、名古屋においては平塚芳朗先生に師事して、三人もの先生に恵まれました。

平塚先生は素敵な作曲、素晴らしい箏、そして尺八の先生です。先生にお供して平成十八年～平成二十五年まで海外演奏をして参りました。最初は平成十年でスペイン、アメリカ。平成十一年、イタリア、スウェーデン、ヨーロッパを中心にブータン、インド、チュニジア、モロッコ・・・。

最後は平成二十五年一月になりますが南国の楽園タヒチと南太平洋のコバルトブルーの海、色鮮やかな魚が泳ぎ、朝は小鳥の囀りでめざましました。

私が特に印象深いイタリア、スウェーデンでの演奏旅行について書きたく思います。平成十一年七月一日～七月十五日の間でした。イタリア、サンタ、チェチリア（ミラノ）での音楽祭「フェスティバル」参加、他に十カ国が参加しました。開会式の演奏はグッチ野外広場のステージでしたが日差しが強く暑くて大変でした。七月八日ウンベルト広場（収容 2 万人）野外で暗くなってからのパレードでしかも最後の演奏でした。花火が上がり「さくらさくら」「荒城の月」・・・と演奏して大成功でした。

七月一日～九日の間はオーケストラの一員である「プロセルピオ・カーロ」さん宅で二人ホームステイをしてさせて頂きお世話になりました。イタリア、英語も出来ない二人でしたが、ジェスチャーを交えることで無事に滞在することが出来ました。

七月九日はお別れパーティーが開かれ、太陽サンサンとふりそそぐお庭で陽気なイタリアの人々と楽しいひと時を過ごすことが出来ました。リッター一杯の菓子パン、ジュース等々お土産を沢山いただき予定通りスウェーデンへ出発いたしました。

又、日本ではシルバーカレッジに通いながら色々な方々に助けられながら「菊住ふれあ



イタリアの体育館

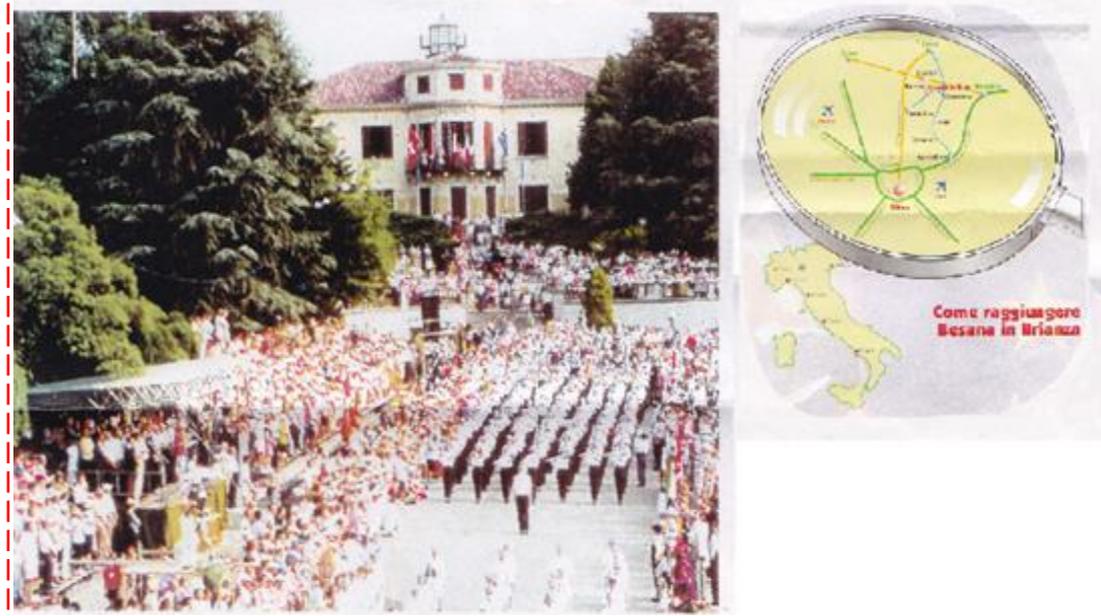


こと
箏

いサロン」を立ち上げることが出来ました。

今は新型コロナ騒動中で今回の手記を書くのをためらいました。早くコロナに打ち勝ち平和な日々が来ることを祈りつつ。

国際親善交流: 晃麗邦楽会 1999年度
サンタ・チェチリア(ミラノ)音楽祭参加
スエデン・ジュリタ音楽祭参加 演奏旅行



公演劇場のご案内 Te Fare Tahiti Nui 劇場

タヒチ最大の屋内劇場。
各種舞台芸術・コンサート、講演会など多目的に
使用されている。観客席は815席、ステージは木製。
幅11m、奥行き14m。照明は備え付け。
音響はカセット・CD・MD。縦横あり。
冷房完備。バックに映画等の投影が可能。



2013年1月タヒチ大統領府での公演



2013年1月劇場での公演風景



タヒチ ポラポラ島



こなみ会グランドゴルフ同好会

令和2年5月

グランドゴルフ会長 C1-大磯 25期 環境 竹内孝明



令和初の正月を迎えたころ、新型コロナウイルスが中国の武漢で感染が広がっているらしいと情報があつてから2月3月4月と瞬く間に全世界にパンデミックが起き、日本でも緊急事態宣言が発令され不要不急の集まり、外出等が制限され、私たちの鯉城会の行事も全て中止になり動きがとれません。幸いなことに私たちの周りにはコロナの感染者が出たということは聞いていません。皆さんが「こなみ会だより」を読まれる

ころには終息に向かっていることを祈っています。

私はこの4月からグランドゴルフ同好会の会長の役をお受けしましたが、まだ練習会（毎木曜日）を4、5月は一回も行っていませんが6月からは出来ると思います。遠征練習会も行いたいと思っています。秋には、鯉城会グランドゴルフ交歓会が開催されます。また、こなみ会グランドゴルフ大会も行いたいと考えております。皆さん、歩ける人なら誰でも出来る優しいスポーツです。健康促進のグランドゴルフ、一緒にやりませんか、楽しいよ～。

☆ 会員募集中

☆ 開催場所：呼続公園グランド

☆ 開催日時：毎週木曜日、夏季9：30～、冬季10：～

☆ 年会費：500円

*連絡先 090-7959-0218 竹内まで待ってま～す。



参加者 6月4日



参加者 7月16日

コロナ禍よ！飛んで行け

南区歴史愛好会代表 D1-笠寺(1) 29期 環境 鏡味保男

コロナ感染症旋風が少し収まったの5月のある日、爽やかな風を受けて会員は歴史の宝庫が埋まっている笠寺台地を歩きはじめました・・・

実施前日まですごく悩みました。緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ外出自粛が求められているこの時期です。

さて活動の5月22日がやって来ました。集合場所である地下鉄桜本町駅に向かい、会員皆様の反応はと熟慮していたところへ、マスクを着用した美男美女が集まって来てくださいました。この日は桜田地区の古墳巡りです。

笠寺観音への道しるべ石碑を見て こんな路傍に 石の道しるべ すごいこんなところにも歴史があった との感動の声が聞こえて来たのです。こうした声は



案内人である私にとって やった みんなが喜んでくれたと思う一瞬でもあり、嬉しいと心のなかで叫んでいた。笠寺台地の3古墳である鳥栖神明社古墳・鳥栖八剣社古墳へと案内を進め、その昔城跡であった新屋敷西城跡(医王寺)へ足を進めての緑の自然と歴史の恵まれた散策の1日でした。少し危険を冒しての1日はありましたが明るい顔された皆さんばかりでした。最後に1日でも早い感染症の終息を願っております。



～ねんりんピック～

こなみ会ペタンク同好会代表 C1-大磯 19期 環境 瀬口 勝



全国健康福祉祭（愛称ねんりんピック）は、スポーツや文化種目の交流大会を始め、健康や福祉に関する多彩なイベントを通じ、**高齢者を中心とする国民の健康維持・増進、社会参加、生きがいの効用を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するため**、厚生省創立50周年に当たる昭和63年（1988年）に兵庫県で第1回大会が開催されてから以後毎年開催しています。愛知・名古屋大会は平成10年（1998年）第11回が開催されました。

60歳以上の高齢者の交流大会として：スポーツ交流大会10種目（ペタンク競技等）ふれあいスポーツ大会16種目・文化交流大会5種目・ふれあいレク大会31種目の計63種目の競技等が開催され全国津々浦々からの、参加人数は約60万人（役員ボランティア含む）に達します。今年、令和2年の第33回全国健康福祉祭は岐阜県が予定されていましたが残念ながらコロナ感染防止の為、1年間の延期となりました。ねんりんピックの1年延期は初めてのことです。

本日、令和2年6月28日（日）名古屋市中区矢場町の堀留ミニ広場で名古屋市ペタンク選抜競技大会が開催されました。こなみ会からは2チームの参加です（Aチーム：安達（廣）・後藤・内藤・Bチーム：瀬口・竹内・安達（ひ））

本日の参加は15チームです。当日の受付では検温（37.5度以下）マスク、3蜜注意事項、開会式はソーシャルディスタンス（2m以上の間隔）千鳥の配列です。

ルール説明よりコロナ感染防止注意事項が多く説明があります。参加者はお喋りもせず押し黙って、帽子を目深に被りマスクをしての競技です。皆さんの顔は余り見えず多少不気味さを感じます雰囲気の中で大会は進み、**我々こなみグループは残念ながら奮戦むなしく惜敗でした。**



●おうちで眠っています、ペタンク球がございましたらお譲り下さい！

●同好会代表：瀬口まで（090-6614-6411）よろしくお願ひいたします。

【6月の25会】

桑名市街の散策

C2-呼続(2) 21期 環境 阪井幸次

東海道の宿場町として多くの名残りをのこす**桑名市**は歴史の多い街である。最初に尋ねたのは海蔵寺、木曾川の治水工事に多大な貢献をしながら、巨額の費用を薩摩藩に捻出させ、その責任をとって自刃した藩士の無念さが胸にせまる。徳川幕府の強大さが伝わってくるようだ。

桑名の大富豪、諸戸氏の庭園と住居の六華園は明治、大正時代に栄えた大富豪の面影を色濃く残す施設だ。当時の豪商の隆盛振りを偲ぶことが出来る。

名古屋市熱田（内田橋付近）から七里（約28km）渡し船の終着地点が「七里の渡し」江戸から唯一の船旅として、また旅の疲れを癒す最高の休養タイムとして人気があったそうである。

長良川の河口堰を間近に見ながら堤防の散策をする。雄大な眺めは気分も晴れやかだ。梅雨空で少し小雨交じりの生憎お天気ではあったが何とか傘の出番も無し。蟠龍櫓から九華公園の散策は心癒されるひとときを過ごせる場所である。

日本一やかましい祭りとして有名な「石取り祭り」が行われるのが“春日神社”だ。青銅の鳥居が有名。

散策の最後は桑名別院。**寂れた寺町商店街に“頑張れ”**と心のなかで声援を送る。

桑名市は中心街6kmの狭いところに深い歴史が一杯詰まった街である。四季を通じ違った表情を見せてくれる。是非ともお勧めしたい街である。

（歩いた歩数 12000歩）



『こなみ会』の設立者を訪問して

広報委員長 C-菊住 31期 環境 杉浦和司

6月15日(月)に「こなみ会の設立者」であります、3期生の**板井一さん宅**を訪問してまいりました。この日は朝から良く晴れた穏やか日でした。前もって担当幹事から板井さんは耳が少し遠いという事を伺っておりましたので一週間ほど前に手紙で訪問したいとお伝えおりましたので笑顔で出迎えていただきました。

今年は「こなみ会」の設立30周年という節目の年にあたり、広報委員会としても30年にふさわしい題材がないものかと思ひ巡らす日々がつづきました。新型コロナウイルス禍で社会活動が何もかも強く自粛を要望されている最中でもあり、会員の皆さんに原稿をお願いしても返事は“書きたくとも活動が出来ない状況では書くネタが無いと・・・”ほんとうに困ったな～。

そんな新型コロナウイルス禍の終息の先が見えない中、担当幹事の協力も得ながら「こなみ会」会員の中で一番古い3期生の板井一先輩を訪ねることが出来ました。

板井一さんが名古屋市高年大学鯉城学園へ入学したのは南区長が訪ねてきて是非学園に入るようにと勧められ推薦で入られたとのこと。当時は敬老パスなど勿論なかったし、交通網も現在のように整備されておらず、通学するのも大変だったとのこと。お話しは驚く事ばかりでしたが一番ビックリしたのは、**板井さんが現在の「こなみ会」を設立したこと**、そして「こなみ会だより」の発行もガリ版刷りで始めたということです。

そして更にビックリしたのは訪問した日が、めでたい「九十三歳」の誕生日だということでした。お話をお聞きしていると、自然に伝わってくる明るい性格、今でも持っている前向きな考え方、築き上げてきた多く知人、財産等々の自信、私にはよく伝わってきました。そして部屋の壁には感謝状や別荘の写真がたくさん飾ってありました。

今回はなんの予備知識も無く訪問いたしました。伺った内容を全部お伝えすることが出来ませんが**「こなみ会」会員の模範となる人**だと心から喜ぶことが出来ました。

(訪問は3名で伺いました、マスク・手指の消毒・部屋の換気は十分行いました)



高山の別荘



木彫

A—道徳 20期 環境 櫛田諄造



家での時間が増えたコロナ禍の今、「こなみ会だより」の寄稿を思考中、NHK テレビの人気番組ブラタモリで、奈良の法隆寺を題材に放映され興味深く聴視しました。

法隆寺は、1400年前聖徳太子によって創建された、世界で最も古い木造建築と言われ**国宝、世界遺産にも登録され**、今も地震、風雪、に耐え忍んで毅然と建つ。当時の先人達による、知恵と技が凝縮された五重塔・金堂・仏像、等に感銘し、更に木の魅力が深まりました。

我が国の、面積、約7割は森林と言われ、建築以外にも木の素材で、多くの文化が繁栄し、私の幼年期は未だ木の日用品の中で育ち、当時の懐かしい思い出は今も忘れられません。

私は、今から40年前、伊勢神宮の初詣を済ませ売店で売っていた、素朴で温もりを感じる、**自分の干支・酉・「木彫」**に出会い購入したのが、きっかけになって以後、伊勢神宮・多度大社・津島神社・熱田神宮と蒐集を続け、遂に40個にも達し、密かに自分自身で嬉し、**その「木彫」には、夫々思い出が詰まっています。**

特に、今は亡き妻と近鉄電車に揺られ、長い参道を歩いた伊勢神宮。夜半に多度山に登り、御来光を拝み、濃尾平野を一望し、感動した多度大社。伊吹降しの冷たい西風を受けて歩いた津島神社。膝の関節痛に堪え、長い砂利参道を今も歩き続ける熱田神宮。走馬灯の如く思い出が浮かび、盡きる事が有りません。

私は最近、文献によって、**老筋力も鍛える事によって蘇り、脳の活性化にも繋がる**事を知り、専門家の指導で筋力トレーニングに励んだ結果、歩行が楽になり、正座も出来る様になりました。

それによって健康寿命を延ばし、残された人生を大切に体の動く限り、自分自身の足で、これからも素朴で温もりを持つ、亡き妻の干支・丑・「木彫」と共に、世界のコロナ禍、収束を願いつつ蒐集にトライして行きます。



「重要文化財研究クラブ 2」

再入学 B-宝南 32期 文化 原智恵子

クラブの代表となり、4月からの活動を楽しみにしていましたが、新型コロナウイルスのため休校が相次ぎ残念に思っていました。

6月になり自粛が解除になった折、クラブの4人のメンバーと「石山寺秘仏如意輪観音特別拝観」に行ってきました。

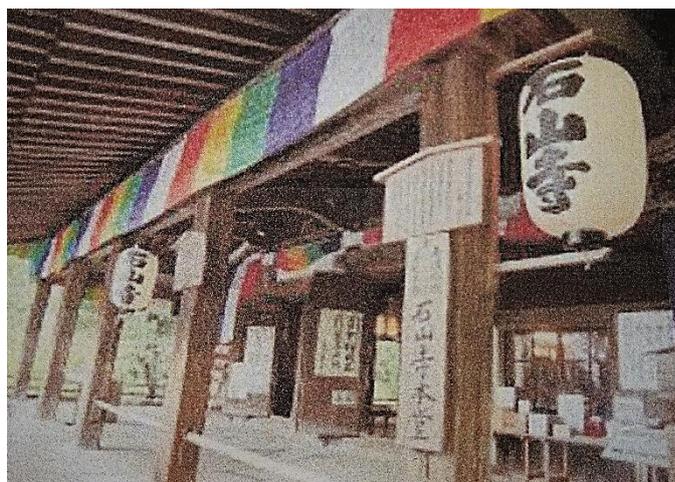
33年に一度の御開帳で今年はその年ではありませんが天皇御即位記念の特別拝観でした。噂にたがわず素晴らしい観音菩薩でした。大きさが約5mあり、円満な表情で透かし彫り



宝冠や瓔珞など身に着け優美な姿でした。右膝を折り左足踏み下げて自然石の上に座っておられました。平安時代の造立です。

長い時の流れに、たくさんの人々の努力があって千年近くも守られてきていると思うと、本当に感慨深いものがありました。

ご縁をいただきありがとうございました。



念願の世界遺産マチュピチュに行ってきました

副会長 A-豊田 31期 国際B 早川洋一

念願だったマチュピチュに行きたいと思ったのは、鯨城学園国際学科で「マチュピチュ村を作った日本人」という講義を受講、その村長の孫、野内セサル良朗さんが講師で日本とペルーの歴史、移民、つながりなど興味深く受講しさらに強く思うようになりました。

さて実際行くには・・・やはりツアーを利用するのがいいかとあれこれ探して8日間でマチュピチュ、チチカカ湖、ナスカの地上絵を廻るツアーに参加することにしました。

2019年2月11日 地球の裏側まで 長い旅の始まりです。

7時 中部空港から成田まで（空路1時間）～7時間のトランジット（乗り継ぎ）

16時 成田からロスアンゼルスへ（空路9時間）～3時間のトランジット

翌日

12時 ロスからリマへ（空路9時間）～00時：リマ到着、ホテルへ 宿泊

翌日

10時 リマからクスコへ（空路2時間）クスコ市内観光、昼食 オリヤンタイタンボ駅へ

19時 オリヤンタイタンボ駅からマチュピチュへ（列車2時間）

21時 マチュピチュ村到着 ホテルへ 宿泊

全行程 62時間（2日と14時間）かかり、やっとマチュピチュ村に到着しま・・・

長かった——。

翌日 いよいよ マチュピチュ遺跡へ

7時 シャトルバスで30分山道を登り遺跡入口へ

8時 遺跡へ入場し、つづら折りの急坂を20分ほど登り・・・

・・・遺跡を見下ろす

広場へ（画像①）

来ました！ 絶景です！！ 素晴らしい！ 感激！！

・・・・・・・・・・・・・・・・！！

4時間の散策、2枚ほど現地でスケッチして（画像②）堪能しましたが、もっと時間が欲しかった。

そして、その日のうちにクスコに戻りホテルへクスコ泊

次の日

360kmを8時間かけてアンデス山脈を越えチチカカ湖へ向かいます、途中標高4335mのララヤ峠を越えますが高山病はまったく大丈夫でした。

夕方チチカカ湖に到着 面積は琵琶湖の12倍 標高3800m 富士山より高いところにある湖です、船で葦の浮島で暮らす原住民の伝統的な生活様式を見学しホテルへ。





翌日

空路、ペルーの首都リマへ、これも世界遺産のリマ歴史地区の観光しホテル泊そしてペルー最後の日、バスで300km4時間かけてナスカへ、ここでセスナに乗り換え空中より、これも世界遺産ナスカとフマナ平原の地上絵観光。この大平原に1~6世紀高度な数学知識を持つ文明が書いたとされる地上絵どうやって??? いまだに謎です。

バスで4時間、移動しリマへその日のうちに空路ロスアンゼルスへそして、名古屋に向けて帰る。 長——い 空路の移動が始まりました。

8日目

夜20時、無事セントレアに到着 ——— ながーい旅も——— 終了。

①マチュピチュ到着



② 現地で描いたスケッチ

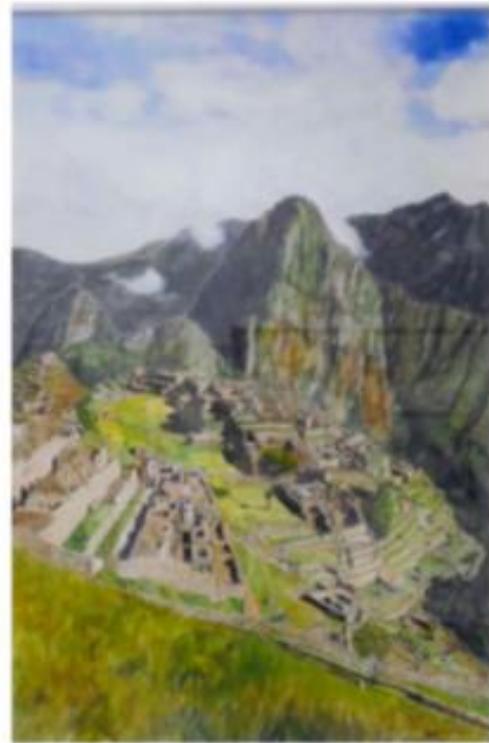
チチカカ湖の葦で作った島で暮らす住民



昨年の南区区民展に出品した水彩画 教育委員会賞 受賞

第61回南区民美術展

教育委員会賞 インカの要塞 早川 謙一



名古屋城あれこれ(その1)

D—笠寺(2) 地域B 31期 各務文治



ある日、広報委員長の杉浦さんから、妻あてに「こなみ会だより」の原稿依頼の電話がありました。やり取りの結果、端にいた私にお鉢が回ってきてしまいました。

日ごろチョコちゃんに叱られるような生活をしている私はハタと困りました。さてどんなことなら書けそうか。思い巡らしたところ、名古屋城のことならちょっとは書けるか、ということで、やむなくお引き受けした次第です。

名古屋市は、名古屋開府400年記念行事の一つとして、平成20年から「名古屋城検定」(初級・中級・上級)というご当地検定を毎年実施しています。縁あって、私は当初からこれに関わってきましたので、名古屋城と検定のPRを兼ねて、駄文を寄せさせていただくことにしました。

前置きが長くなりました。郷土名古屋の名城のことなので、私なんかよりずっと詳しく知っておられる方が多いかと思えます。検定未経験の会員の方には、ぜひご挑戦いただくとともに、ご意見やご感想など頂戴できれば幸いです。

さて、そもそも名古屋城は、徳川家康が、大坂にいた豊臣秀頼方との一戦を想定して、それに備えた防衛上の施設として築城した城でした。名古屋に移る前は、清須が尾張国の中心でした。しかし、この地は低地で狭く、木曾川や五条川など川が多く、水攻めにあう危険性大の土地柄でした。最悪の場合、ここでは耐えられないと考えた家康は、台地で面積も広い名古屋に新城の築城を命じ、同時に、武士も商人も橋も町名も、丸ごとの引っ越し(清須越しきよすごしといひます)を断行しました。

ご存知の通り、名古屋城は名古屋台地の北西角にあります。当時、城の周辺は、北と西は沼地が広がり容易には攻められない。東は低い山に続いていました。南は広い平地で城下町建設に適し、かつ熱田の湊と東海道につながる交通の要衝で、軍事上でも、商業発展の上でも適地でした。これからの時代を見通したとき、名古屋の地は、尾張国の中心となる新城建設にふさわしい土地でした。以上、名古屋城と名古屋の地について、軍事的・商業的な面から簡単に述べてみました。

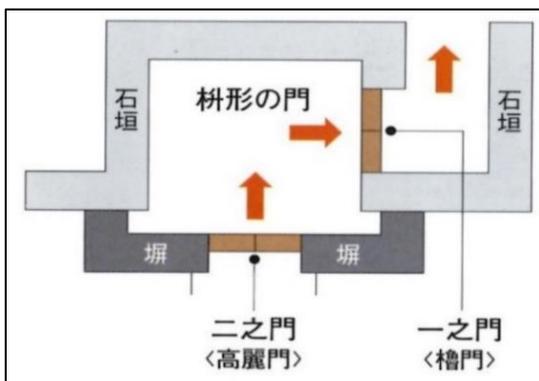
皆さん、名古屋城についてはいろいろな興味関心をお持ちかと思いますが、今回は、私たちが、復元された本丸御殿や天守へ行くとき必ず通る門、すなわち本丸表二之門(写真2)と一之門(戦災で焼失。写真3)の枡形ますがたの門について、「備・

防衛」という面から見てみたいと思います。

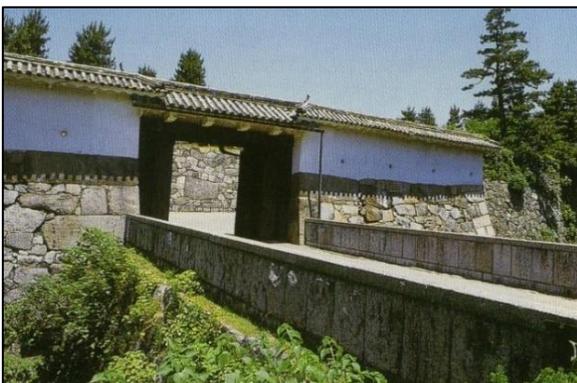
写真1の明治初期の本丸表門の建物とその概念図を対比しながら見ていただきたいと思います。概念図中の矢印は、敵軍団が本丸内に攻め込む進行方向を示しています。仮に、敵軍団が本丸前まで攻め入ってきたとして、本丸内へ入るには、堀にかかる土橋を渡って、まず二之門（写真2 現存。高麗門形式の門）を突破しなければなりません。そして、何とか二之門を突破して門内（枡形の空間）に入ったとしても、今度は直角に折れたところの一之門（写真3 櫓門形式の門）を突き破らなければなりません。総鉄板張りの非常に頑丈な二つの門と、石垣上に造られた多門櫓（漆喰で塗り固めた細長い建物）で、枡のように四角に囲まれた部分を「枡形」と言いますが、この枡形の中に攻め込んだ敵は、一之門に阻まれ、袋のネズとなって大混乱です。この右往左往する敵軍団に対して、今度は相手側が一之門の櫓や多門櫓の窓から鉄砲を撃ち、矢を射て侵入を阻止するというわけです。

このような枡形の門は、本丸と二之丸に各二か所、本丸を取り囲むもっとも外側の三之丸には四か所もありました。鉄砲と弓矢の時代に、枡形の門を突破して本丸内へ集団で押し入ることは、ほとんど不可能であったと考えられます。現在、その遺構の石垣が見られます。重要文化財の二之門とともにぜひご確認ください。

本丸表門の概念図



<2> 本丸表二之門（重要文化財）



<1> 明治初期の本丸表門



<3> 本丸表一之門（焼失）



俳句

伊藤 信吾 二十期 文化B

題名 私の春夏秋冬(その六)

恙なく 佳き地に住みて去年今年 こそことし

筆嘯めば 墨の香放つ二月早 にがっはや

御仙の 慈眼じげんの中に堂深し

白濁の 湯船に浮かぶ紅葉かな

小春日や 舟の揺れなき船溜まり



才野 良子 二十七期 文化A

もぎたての 胡瓜のしっぽ花をつけ

見る限り 青田の続く米どころ

蒼穹へ 光を返す樟新樹

田楽に そへる木の芽を摘みにけり

枝を張る ちゃんちん新樹を天蓋に



俳句

原 善彦 二十六期 文化A

ひそやかに 景陰に育つ茄子かな



全集を 読み返してやソード水

明るむや 早一音に蟬の声



さあ行くぞ 男も日傘さしにけり



八月や 心静かに過ぐす今日

川柳

湯浅 美祢子 二十三期 生活B

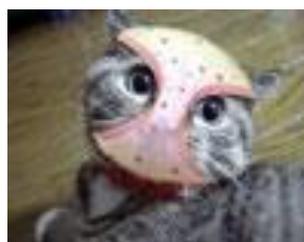
閑催を 名古屋場所さえ 避ける風邪

買い占めが マスク以外に 起さる怪

岡病も 修業と信じ 待つ完活

これは誰 鏡の中の 老いた顔

病んで尚 仕事気になる 貧乏性



短歌

広瀬敏雄 十九期 文化A

吾が息子命は自然にと医師に言い車の中で泣いて帰りぬ
蟻ガンバレ落ちたらアカン蟻地獄命をかけて蟻はガンバル
バス停で右手におにぎり左に茶もてば市バスがふいに来たれり
台風のなごりの風吹く歩道に銀杏落ちて拾う人あり
花模様箋に一行勿忘草いにしええのゆめは乏遠くにうつろ

太田敏子 三十三期 文化A

春の雨餌を求めてベランダのへりにつかまるすずめの子たち
梅雨明け蟬のなく声今日もまた暑くなりそうきをひきしめん
盆来たりご先祖様の精霊を今年も迎え心安らか
クルージングでがとびかう光景に短歌考え頭まんばい
迎賓館明治末期の匂いあり歴史の重み背すじのばす



令和2年度 南鯉城会(こなみ会)役員名簿 (会員数 157名)

役員名簿 (敬称略)				区会委員名簿			
役職名	期	氏名	電話番号	役職名	期	氏名	電話番号
会長	31	伊藤 敏春	090-9185-2932	社会奉仕委員長	32	子安 正昭	090-9028-5521
副会長	31	早川 洋一	090-3552-2514	社会奉仕委員	27	倉知 悠美	811-3432
"	32	子安 正昭	090-9028-5521	"	30	野田 義夫	822-0247
顧問	29	大田 雅巳	090-4621-5735	"	32	海士部晋作	090-5111-3588
会計監査	29	大田 雅巳	825-5018	"	32	子安真知子	090-7602-3294
鯉城会幹事	31	安藤 菊代	811-7625	"	32	各務喜代子	090-1744-8927
鯉城会図書	29	垣内 洋子	090-6093-0485	"	32	太田 恵子	070-5331-2612
"	32	子安 正昭	090-9028-5521	"	33	太田 敏子	090-5033-9498
学園サポーター	33	稲垣 政裕	090-4448-7050	"	33	久野 茂樹	090-4115-4080
総務部長	31	伊藤 敏春	614-2098	"	33	高島 洋一	090-8953-5292
総務委員	31	鈴木 加代子	692-5192	Aブロック長	25	市川 公一	090-9931-3263
会計	32	子安 真知子	090-7602-3294	幹事 伝馬	32	森田登志雄	080-1575-4828
行事委員長	31	早川 洋一	090-3552-2514	" 明治	28	石田 牧子	090-9911-0946
" 補佐	28	岡田 光二	811-9036	" 豊田	31	勝 千恵子	090-9187-6258
" 補佐	28	加藤 宗一	822-3792	" 道徳	31	鈴木 加代子	090-9929-7490
行事委員	31	遠藤 源吉	691-2430	Bブロック長	29	木村 満治	090-9184-2460
"	31	勝 千恵子	694-1943	幹事白水・柴田・千鳥	29	鶴田 好美	090-9355-4521
"	32	鶴見恵利子	811-6758	" 星崎	28	宗宮 かづみ	090-9183-0510
"	32	古志須美子	090-8672-7750	" 宝南・宝	29	鈴木 君代	090-1747-3679
"	32	福島 牧子	821-2726	" 大生	31	中辻 美枝子	090-9260-6663
"	32	望月 徹也	090-3256-2749	Cブロック長	25	竹内 孝明	090-7959-0218
"	33	森 伸子	090-7672-2497	幹事 大磯	25	竹内 孝明	090-7959-0218
広報委員長	31	杉浦 和司	090-7673-2674	" 呼続1	32	鶴見恵利子	811-6758
" 補佐	29	木村 満治	090-9184-2460	" 呼続2	23	稲垣喜美子	823-3516
広報委員	32	北條 一男	090-7048-8817	" 呼続2	29	米田 和子	090-1624-3398
"	32	森田登志雄	080-1575-4828	" 菊住	31	杉浦 和司	090-7673-2674
"	33	羽田 年克	080-5117-4816	Dブロック長	29	垣内 洋子	090-6093-0485
ホームページ担当	31	杉浦 和司	821-6044	Dブロック長補佐	28	岡田 光二	090-9026-9203
【社会奉仕活動】				幹事 笠寺1	31	野田 義夫	090-9929-2218
☆公園清掃 呼続公園 毎月・第1月曜日 8:00～				" 笠寺2	26	畑中 則雄	090-9901-1023
☆公園清掃 笠寺公園 毎月・第2月曜日 7:30～				" 春日野1	29	後藤 和貞	080-3613-8494
【同好会・クラブ活動】				" 春日野2	32	古志須美子	090-8672-7750
☆ペタンク 同好会 毎週日曜日 8:30～10:00				" 桜	32	太田恵子	070-5331-2612
場所：呼続公園				" 笠東・鶴里	31	安藤 菊代	080-9720-0791
☆ウォーキング同好会 毎月25日 10:00～				ボランティア調整担当	32	子安 正昭	090-9028-5521
☆マージャン同好会 毎週土曜日 8:45～11:30				呼続公園愛護会	18	古井 正一	811-2918
場所：笠寺福祉会館				笠寺公園愛護会	26	畑中 則雄	821-2479
☆パソコン同好会 毎月第1・3火曜日9:30～11:30				「クラブ・同好会」			
場所：南生涯学習センター IT室				ペタンク同好会代表	19	瀬口 勝	090-6614-6411
☆グランドゴルフ同好会 毎月7・17・27日 10:00～12:00				ウォーキング同好会代表	24	森 晴生	090-1566-4141
場所：呼続公園グランド				パソコン同好会代表	29	島田 謙二	090-1757-8349
☆軽めのハイキング 適宜計画				G・ゴルフ同好会代表	25	竹内 孝明	090-7959-0218
☆ボ・リング同好会 適宜計画				麻雀同好会代表	24	森 晴生	090-1566-4141
☆南区歴史愛好会 原則第4金曜日				南区歴史愛好会世話人	29	鏡味 保男	090-1230-5974
☆ゴルフ 同好会 適宜計画				ボ・リング同好会世話人	31	伊藤 敏春	090-9185-2932
☆料理 クラブ 偶数月第四月曜日				軽めのハイキング世話人	29	大田 雅巳	090-4621-5735
場所：南区役所5F調理実習室				料理クラブ世話人	31	鈴木加代子	090-9929-7490
				ゴルフ同好会世話人	31	伊藤 敏春	090-9185-2932

令和2年7月～12月「こなみ会」行事予定表



ご注意：新型コロナ禍の影響で、全ての行事や活動が変更や中止を余儀なくされております。
変更後の日程等はそれぞれの代表者の連絡を注意して聞いて下さい。



月	日	行事予定	会場
7月	未定	「こなみ会」社会見学	未定
	中旬	「こなみ会だより」第53号発行	社福協 5階研修室
	18日(土)	定例会議(9:30～11:30)	社福協 5階研修室
8月	8日(土)	定例会議(9:30～11:30)	社福協 5階研修室
9月	未定	こころの絆創膏	金山駅コンコース
	19日(土)	定例会議(9:30～11:30)	社福協 5階研修室
10月	3日(土)	鶴舞公園清掃(予備日10日)	鶴舞公園一帯
	未定	こなみ会GG交歓会	呼続公園
	14日(水)	第19回16区対抗GG交歓会	庄内緑地公園
	17日(土)	定例会議(9:30～11:30)	社福協 5階研修室
	20日(火)～22日(木)	第19回こなみ会「趣味の作品展」	区役所 2階講堂
	22日(木)	第39階公開講演会	鯉城ホール
	25日(日)	「さわやかウオーク」	大江川緑地・東広場
11月	未定	こなみ会「親睦日帰り旅行」	未定
	7日(土)	堀川清掃大作戦(予備日14日)	第九拠点(例年)
	8日(日)	こなみ会・ペタンク大会(予備日15日)	呼続公園
	18日(水)	第3回16区フィスティバル	東スポーツセンター
	21日(土)	定例会議(9:30～11:30)	社福協 5階研修室
	未定	こなみ会GG大会	呼続公園
12月	25日(水)or27(金)	地域ミーティング(一年生対象)	学園
	20日(土)	定例会議(9:30～11:30)	社福協 5階研修室

※ 社会奉仕活動・同好会・クラブ活動の日程は27ページをご覧ください。

「編集後記」

「こなみ会だより」の第53号の発行につきましては、実質期間が短いにもかかわらず皆様方から多くの投稿をいただき、ありがとうございました。本年は「こなみ会」設立30周年で記念すべき節目に年に当たります。記念を込めてカラー印刷で発行いたしました。皆様のご感想ご意見をお寄せ願います。

発行者 名古屋市高年大学鯉城学園・南鯉城会(こなみ会)
 発行責任者 南鯉城会会長 伊藤敏春
 広報委員 杉浦和司 北條一男 森田登志雄 羽田年克
 顧問： 木村満治